

平成27年度 牧之原市立片浜小学校グランドデザイン

学校の強み【子ども】

- 活動の場が多い
- 素直で元気、一生懸命
- 学年を越えて仲が良い
- 話をしっかり聞ける

学校教育目標 自ら学び 明日をひらく決っ子

重点目標 常にたくましく行動し、
自分を高めようとする子

キーワード 笑顔 夢 感動

学校の強み【保護者・地域】

- 何事にも協力的
- 学校によく足を運ぶ
- 学習素材、人材が豊富
- 保護者・地域と密着

確かな学力の育成

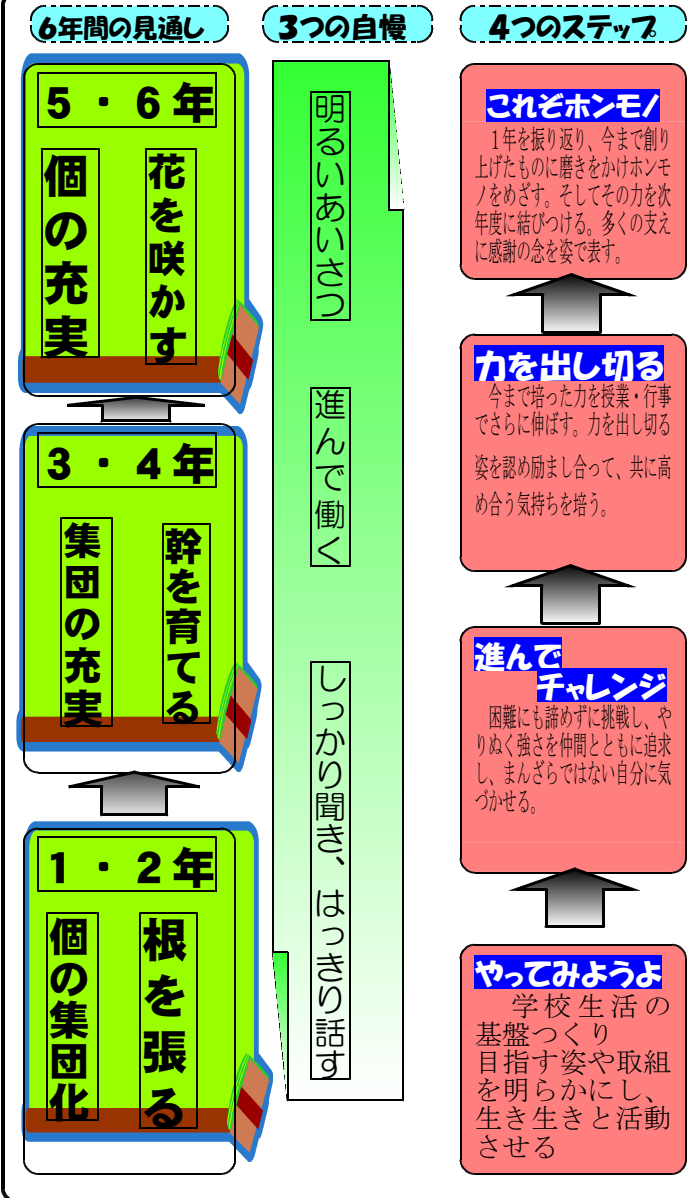
授業が楽しい 100%

めざす授業の方向性を全職員で共有した研修の実施。
個への手厚い指導・支援による基礎基本の定着。
家庭との連携による家庭学習の充実。
全国学力学習状況調査の分析結果を生かした取組。

地域と密着した学校づくり

地域活動への参加 90%

子どもの姿で地域に元気と笑顔を届ける。
区会との連携を通して地域へ学校から積極的に発信する。
学校を地域コミュニティとして開放し、学校に憩いを。
地域の学習素材を生かした教育活動を積極的に展開する。
浜っ子見守り隊への参加・協力態勢の充実を図る。
積極的な情報開放（特にH・P）による開かれた学校づくりをめざす。
保護者とのつながりを密にして協力態勢を充実させる。



片浜小ならではの教育活動推進

学校へ通うのが楽しい 100%

小さいからこそできる教育活動を大胆に力強く押し進める。
地域の特産品を教育活動に取り入れる。
様々な交流を通して、いつでも、どこでも自分のよさを表現できるように育てる。(特に**中学校区**の交流)
伝統的に受け継いできた取組の継承と改善。
(JRC活動、防災・防犯教育、全校児童の連帯感)

常にたくましく行動し自分を高めようとする子の育成

学校教育目標達成に向けて全職員で全児童を育てあげる。
(全職員で33人を育てる)
『たくましい姿』を職員で共有し、その姿に近づける具体を工夫する。

牧之原市の特色を生かした教育

平成29年度を先取りした外国語活動の充実を図る。
市制10周年市長記念講演とワークショップを有効活用する。
ICT教育への対応を模索する。

学びづくり

組織

心・体づくり



H27：笑顔・夢・感動いっぱいの学校の創造

H28：笑顔・夢・感動いっぱいの学校を地域とともに

H29：笑顔・夢・感動いっぱいの地域の創造

学校にかかわるすべての人が「片浜小っていいね」と思える学校・地域の創造